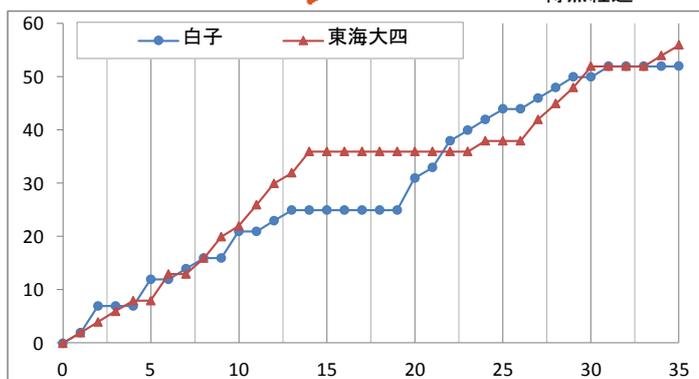




得点経過



大会名	平成27年度全国中学校体育大会 第45回全国中学校バスケットボール大会																
会場	一関市総合体育館																
日時	2015年8月24日(月)	10:55															
コート	Aコート 第2試合																
カテゴリー	男 決勝トーナメント1回戦																
主審	秋庭 淳																
副審	若林謙作																
TEAM A	TEAM B																
白子 (三重県)	52 ●	56 ○ 東海大四 (北海道)															
	<table border="1"> <tr><td>16</td><td>1st</td><td>16</td></tr> <tr><td>9</td><td>2nd</td><td>20</td></tr> <tr><td>17</td><td>3rd</td><td>2</td></tr> <tr><td>10</td><td>4th</td><td>14</td></tr> <tr><td>0</td><td>-</td><td>4</td></tr> </table>	16	1st	16	9	2nd	20	17	3rd	2	10	4th	14	0	-	4	
16	1st	16															
9	2nd	20															
17	3rd	2															
10	4th	14															
0	-	4															

BOXスコア

TEAM A	白子						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F
4	笹山 陸	×	17	1	7	0	3
5	高柳 優也	×	10	2	1	2	1
6	藤井 滝	×	15	0	7	1	3
7	中村 和磨	/	0	0	0	0	0
8	高柳 勝也	×	0	0	0	0	2
9	岡 勇輝	×	10	0	5	0	0
10	近藤 光駿	DNP	0	0	0	0	0
11	江藤 大河	DNP	0	0	0	0	0
12	島田 哲汰	DNP	0	0	0	0	0
13	清水 翔	DNP	0	0	0	0	0
14	佐々木 翔人	DNP	0	0	0	0	0
15	于 振華	DNP	0	0	0	0	0
16	西谷 拓真	DNP	0	0	0	0	0
17	河合 雄星	DNP	0	0	0	0	0
18	鈴木 玄翠	DNP	0	0	0	0	0
コーチ	中川 正道						
合計			52	3	20	3	9

TEAM B	東海大四						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F
4	島谷 怜	×	17	2	5	1	2
5	古田 翔太郎	×	6	0	2	2	4
6	松原 光輝	×	8	0	4	0	0
7	篠澤 祐麻	×	15	0	7	1	1
8	矢本 泰稀	×	10	3	0	1	2
9	内藤 倫夢	DNP	0	0	0	0	0
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
コーチ	嶋村 圭太						
合計			56	5	18	5	9

×…スターター /…出場 DNP…未出場 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦評

予選Gリーグ1位白子とDリーグ2位の東海大四の一戦。両者ともハーフコートマンツーマンDefで開始。出だし東海大四#6がシュートを決め、対する白子#6もすかさずジャンプシュートを決める。白子は#5、#9、#4が得点。対する東海大四は、#4、#8、#7が得点し、互いに点を取り合い16-16で1Q終了。2Q、東海大四は#4や#5のドライブにあわせて#7が5連続得点。白子も#4、#5が入れ返すが25-36で東海大四が11点リードして前半終了。

3Q、白子がDefをハーフの2-1-2ゾーンに変える。これが功を奏し、白子がリバウンドから速攻を繰り出して得点を重ね、残り4分#4の3Pでついに同点となる。すかさず東海大四がタイムアウトをとるも流れは変わらない。残り23秒で東海大四#7がフリースローを決め、これがこのピリオドでの東海大四の初得点となる。42-38で白子が逆転して3Q終了。4Q、白子#4、#5が得点するも、東海大四#4、#8が連続で3Pを決め48-48の同点となる。残り3分東海大四はスリークォーターから1-2-2のゾーンプレスDefを仕掛けるも、一進一退の攻防が続く52-52の同点で、延長戦となる。延長戦、白子に大事なところでミスが出てしまう。東海大四は、#5の速攻、#4のシュート決まり試合終了。52-56で勝利した。白子#6、東海大四#7を中心としたリバウンド争いに見ごたえがあり、最後まで勝負の行方がわからない白熱したゲームとなった。